

会 議 録

会議の名称	平成 29 年度 第 4 回 西方地域会議
開催日時	平成 29 年 7 月 20 日 19 時 00 分 ～ 20 時 03 分
開催場所	西方公民館 2 階大会議室
出席者氏名	青木 利男 荒川 里子 荒木 正孝 飯沼 邦章 石田 勝英 大塚 孝司朗 荻原 幸一 神永 晴美 川島 博 川島 基巳 駒場 威 嶋田 壽男 山ノ井 一男 渡邊 奈緒子
欠席者氏名	柳澤 恵子
事務局職員職氏名	西方地域づくり推進課長 田口 幸雄 西方地域づくり推進課長補佐 中野内 重雄 西方地域づくり推進課主査 狐塚 浩
その他出席者等	福祉総務課長 渡辺 健一 福祉総務課課長補佐 神長 利之 福祉総務課主査 田中 勉 環境課主査 関口 聡子
会議事項	1 開会 2 あいさつ 3 議事 (1) 報告事項 ① 北部健康福祉センター（仮称）整備の進捗状況について (2) 意見聴取事項 ① 環境基本計画改訂「地域の取り組み」について (3) 協議事項 ① 平成 29 年度地域予算提案事業について 4 その他 5 閉会
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	—
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
進行：事務局	1 開会（19:00～）
会長	2 あいさつ 大塚会長よりあいさつがあった。

<p>会長</p> <p>福祉総務課</p>	<p>3 議事</p> <p>(1) 報告事項</p> <p>① 北部健康福祉センター（仮称）整備の進捗状況について 〈説明〉</p> <p>担当課に対し説明を求める。</p> <p>資料に基づき説明。</p> <p>北部健康福祉センター（仮称）の基本設計の概要説明があった。</p> <p>現在は実施設計に入っている。実施設計の中でも多少の見直しはあると思われる。この後、建築確認となる。</p> <p>平成29年度：実施設計（確認済証交付、並びに関係法令手続き）</p> <p>平成30年度：工事着工（7月予定）</p> <p>平成31年度：竣 工（12月予定）</p> <p>オープン（3月予定）</p>
<p>会長</p> <p>委員</p> <p>福祉総務課</p>	<p>なお、今年の1月26日に開催された西方地域会議において、北部健康福祉センター（仮称）の基本設計の概要説明をした際に質問があった、雨水の再利用については、検討の結果、トイレの洗浄に雨水を利用するとした場合、北部健康福祉センター（仮称）の施設規模だと雨水の再利用システムを導入するコストより水道水を利用した方が低コストであることから、雨水の再利用のシステムの導入は見送ることとした。</p> <p>また、北部健康福祉センター（仮称）の利用時に駐車場不足が懸念されることから、支所の南側の駐車場の整備を検討している。概要が決まり次第、改めて報告をさせていただく。</p> <p>〈質問・意見〉</p> <p>委員に対し質問、意見を求める。</p> <p>高木の伐採について、建物の保全のためということだが、あまり好ましくないのではないか。これはどのようにして決まったのか。決定事項なのか。</p> <p>今、お示ししている基本設計の中では検討するとの記載をさせていただいているが、これは北側の市道を整備し、その流れで、併せて敷地内の歩道も整備したいというところで検討した結果、高木が歩道にかかってしまうということが出てきたものである。</p>
<p>委員</p>	<p>歩道であれば回り道もあるのではないかと。また、落葉樹なので、木の葉が落ちるといったデメリットはあるが、我々に緑陰を与えてくれるといったプラスの面もある。あれは貴重な木で、健康福祉という意味ではああいうものに癒されるといった効果も絶大であるのではないかと。</p> <p>また、教育的な意味でも教材としても非常に価値のあるものなので、切る</p>

<p>会長</p>	<p>ことは簡単だがもったいないと思う。地域のシンボリックなものでもあるし、どうしても切るということなら話は別だが、私は愚行だと思う。伐採を検討するという一行くらいで簡単に書くべきことではない。今一度検討をしていただきたい。切るにしても、段階を経て枝卸という方法もある。非常に貴重な木なのでご検討いただきたい。</p> <p>切らないで済む余地があれば検討願いたい。どうしても切るということであれば、その理由と伐採の方法等をまたお知らせ願いたい。</p> <p>それと、別件になるが、以前にも聞いた集団検診時の尿検査等はどこの部屋を使えばいいのか。</p>
<p>福祉総務課</p>	<p>検査室については、健診の担当に聞いたところ、会場に応じた場所の確保をするので特に問題ないとの確認を得ている。</p>
<p>会長</p>	<p>(2) 意見聴取事項</p> <p>① 環境基本計画改訂「地域の取り組み」について 〈説明〉 担当課に対し説明を求める。</p>
<p>環境課</p>	<p>資料に基づき説明。</p> <p>栃木市環境基本計画は平成24年度に策定され、平成25年度から実施してきた。計画の中では平成29年度に中間目標を設置して、最終目標を平成34年度としている。ここで計画の進捗状況を確認し、最終目標となる34年度に向けて計画の改訂をするにあたり、各地域の取り組みの部分（地域の概況や環境特性、環境問題や取り組むべき施策）について地域会議の意見を伺いたい。</p>
<p>会長</p>	<p>〈質問・意見〉 委員に対し質問、意見を求める。</p>
<p>委員</p>	<p>文章の文言が違うとか、現況に合っていないものをこうして欲しいということをお返答すればいいのか。</p>
<p>環境課</p>	<p>そうです。</p>
<p>委員</p>	<p>環境課題にモラルの低下とあるが、これはモラルの低下ではなくて、モラルを厳しくしたために、低下したように感じるのではないかと。これは国語力の問題だと思うが、モラルとは人それぞれなので、こういった言葉はなるべく使わない方がいいのではないかと。</p>

会長	<p>その辺のところも含めて、次回会議までに各委員考えて、意見をまとめてきて欲しい。次回とりまとめをする。</p>
会長	<p>(3) 協議事項</p> <p>① 平成 29 年度地域予算提案事業について</p> <p>〈説明〉</p>
事務局	<p>事務局に対し説明を求める。</p> <p>資料に基づき説明。</p> <p>前回の地域会議時には調製中であった、事業担当課の行政関与の妥当性のコメントと事業見積書について、担当課より提出があったことから、それらの部分を付け加えて計画書（案）を調製した。内容についてご確認いただきたい。委員の皆様のご了承をいただければ、この計画書を市へ提出する最終版とする。</p>
会長	<p>事業担当課との調整の中で、西方ふれあいパーク花の滝の整備事業については、整備すると同時に維持管理についてどのようにしていくのかを考えていかないと、また元の通りに戻ってしまうと懸念されるとの話があったと聞いている。今後は維持管理費の確保及び地域の方々の草刈り等のボランティアも考えていかなければならないということを頭に入れておいていただきたい。今年度の計画書はこれでよろしいか。</p>
各委員	<p>異議なし。</p>
会長	<p>異議がないということで、今年度はこの計画書を市へ提出することとする。また、今年度実施する地域予算提案事業（花の滝整備事業）の地域の役割としてのボランティアによる除草等については、地域会議とにしかたわくわく隊とまちづくりセンターとで協力して行っていければと思う。</p> <p>次回の会議までにある程度調整をしていきたい。実施時期については11月あたりで考えたいがどうか。</p>
各委員	<p>異議なし。</p>
事務局	<p>調整については、それぞれの会長とまちづくりセンターに一任していただけるということでもいいのか。</p>
各委員	<p>異議なし。</p>

委員	<p>4 その他</p> <p>(1) 委員報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山ノ井委員より、「栃木市総合計画後期基本計画策定懇談会」の会議結果報告があった。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・荒川委員より、「栃木市文化振興計画推進懇談会」の会議結果報告があった。
事務局	<p>(2) 事務連絡</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ますます元気サポーター養成講座受講者募集のお知らせ ・平成29年度栃木市地域自治交流会 10月14日(土) 午後2時～4時 栃木市総合運動公園体育館 ・次回の地域会議開催予定 8月24日(木) 午後7時～ 西方公民館
事務局	<p>5 閉会 (~20:03)</p> <p>以上で本日の会議は全て終了する。</p>